

ASAHI RUBBER INTERIM REPORT

■朝日ラバー中間株主通信2014【平成25年4月1日 - 平成25年9月30日】

コア技術を活かし、さらなる成長へ向けて積極的に事業展開してまいります。



代表取締役社長 伊藤 潤

株主の皆様には、日頃より当社経営にご理解を賜り、誠にありがとうございます。

当社は、多様化するニーズにお応えするべく、『照明関連事業』・『医療関連事業』・『機能製品関連事業』を当社の重点事業とし、さらに今期より育成事業として『新規事業開発』

を発足し次の柱づくりを当社の重点事業と位置づけ、中期ビジョンの『“新しい価値”を提供する真の中堅企業へ』を実現するための事業基盤の強化を進めております。

次の新中期経営計画の策定を控え、これから当社が目指していくには、グローバル化が進み、そのニーズも多様化していく市場環境において、さらなる発展を続けていくポイントは、コミュニケーションであると考えています。諸先輩から受け継ぎそして発展させてきた技術だけではなく、市場やお客様そして携えてきた社員やお取引様との双方向のコミュニケーションがあつてこそ、今後も社会のニーズに応え、さらには新たな価値を提供していくことができるという想いを持つことです。

本年は、市場環境の好転を追い風にして受注は堅調に推移し、通期業績予想も上方修正いたしました。こうした状況下において、他社には真似できない技術を育て、将来の軸となる事業の創出が重要な課題であると考えております。前期からスタートしたDNA周辺分野における新規事業開発を本格的に展開させており、また、日本を取り巻く環境があらゆる面で劇的に変わりつつある中で、本年度の経営方針に『成長のための経営基盤の整備と確立』を掲げ、全社を挙げて取り組んでおります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

決算POINT

自動車向けゴム製品の受注が好調に推移し、スポーツ用ゴム製品と医療用ゴム製品の受注も回復したことによりニケタの増収増益となりました。

第44期 第2四半期実績

売上高	▶ 2,754 百万円 (前年同期比 14.4%増) ↑
営業利益	▶ 119 百万円 (前年同期比 35.0%増) ↑
経常利益	▶ 120 百万円 (前年同期比 87.0%増) ↑
四半期純利益	▶ 77 百万円 (前年同期比 91.7%増) ↑

第44期 通期 (予想)

売上高	▶ 5,500 百万円 (前期比 14.8%増) ↑
営業利益	▶ 220 百万円 (前期比 62.4%増) ↑
経常利益	▶ 210 百万円 (前期比 50.5%増) ↑
当期純利益	▶ 120 百万円 (前期比 56.3%増) ↑

経営トピックス (第2四半期)

ASA COLOR LEDの販売拡大

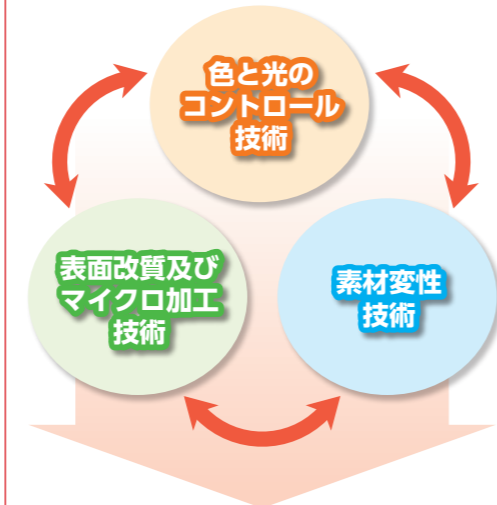
10,000色以上の色調領域でLEDの光を実現できることと、セットでの色合わせや色と明るさのバラツキの狭小化という他社にはない特長を持つ当社主力製品のASA COLOR LEDは、これまでの中・高級車向けの内装照明だけでなく、小型・軽自動車向けの採用が増加してきました。ガソリン価格の高騰でHEV（ハイブリッド車、電気自動車）・小型・軽自動車の販売台数が伸びて市場が拡大し、小型・軽自動車でも高級車並みの装備や品質を求める車が増えてきたことによると考えています。

また、当社製品は青色LEDにシリコン製ゴムキャップを被せるという製品特性から、どうしてもLED単体より価格が高めになっていましたが、製品性能向上やLEDの使用個数を減らす提案・組立工数や部材を減らす提案といったトータルコストの提案を実施し、採用する顧客や車種が広がってきています。

海外向けでも、LEDメーカーが対応できないような色や狭いバラつき管理が評価いただき、採用が増加してきています。

こうした増産に対応するため、今期下期以降に設備投資を行い、生産能力を拡大することでお客様のご要望にお応えしていきます。

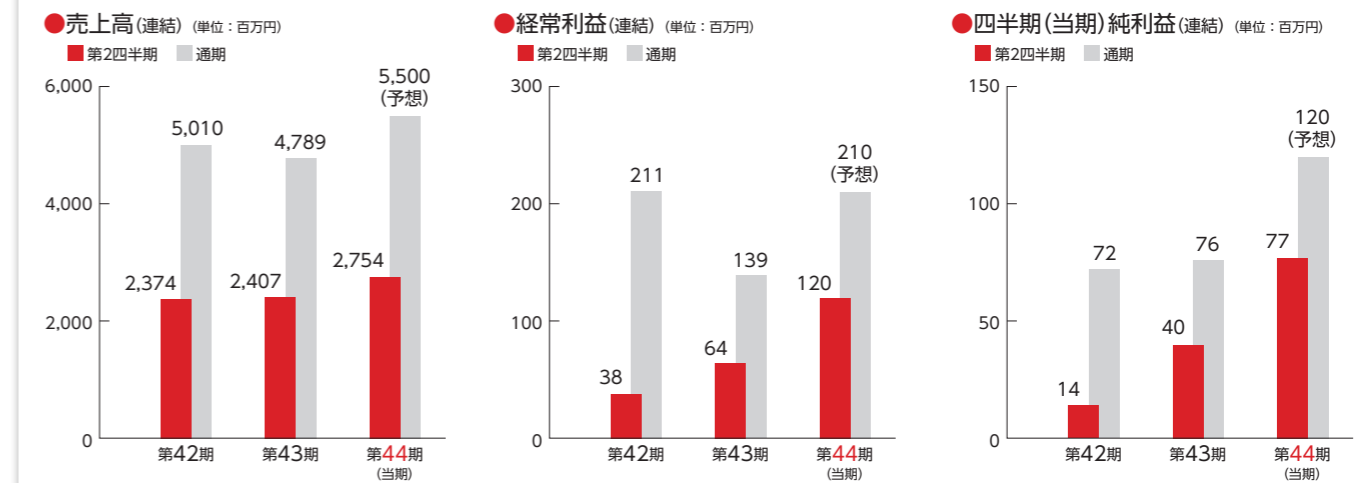
コア技術を活かした「ASA COLOR LED」



ASA COLOR LED

蛍光体を配合したシリコン製ゴムキャップを青色LEDに被せることで10,000色以上の光のバリエーションを提供できます。

連結財務ハイライト



売上高

ASA COLOR LEDなどの自動車向けゴム製品やRFID向けゴム製品、また医療用ゴム製品の受注が引き続き好調な見通しです。当初の業績予測からさらに上方修正いたしました。

経常利益・当期純利益

売上高の増加に伴い、経常利益、当期純利益とも前期のペースを大幅に上回り、当初の業績予測からさらに上方修正いたしました。営業利益についてもニケタの増益になる見込みですが、当初計画していた比較的利益率の高い製品の受注が遅れたことにより、当初予測の2億5千万円から2億2千万円となる見込みです。

工業用 ゴム事業



第2四半期の概況

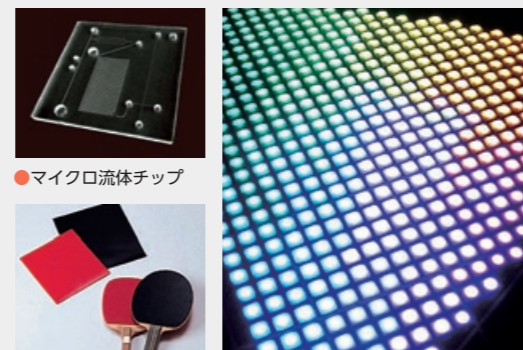
照明関連分野向け製品では、青色LEDに蛍光体を配合したゴムキャップを被せて10,000色以上の光を出すことができるASA COLOR LEDが、売上高1,035百万円、前年同期比で9.4%増となりました。これは、当社製品を採用いただいている車種が増産となったことと新規受注を獲得したことによるものです。

その他の工業用ゴム製品では、RFID向けゴム製品の受注が大きく伸び、売上高154百万円となりました。

また、卓球ラケット用ラバーの受注も回復し、売上高203百万円、前年同期比で38.4%増となりました。

通期の見通しと重点分野

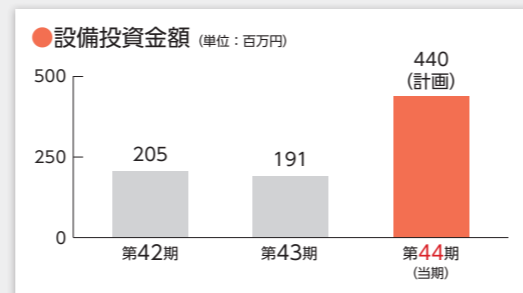
照明関連製品は、LEDの光を拡散・集光させるレンズのASA COLOR LENSや白色反射材のASA COLOR RESIST INKが計画を下回るものの、自動車向けのASA COLOR LED受注が増加することや、RFID向けゴム製品の受注も増加する見込みであることから、それぞれ増産設備投資を行います。新規事業として取り組んでいるマイクロ流体チップは、来期からの量産化に向けて、設備投資を先行させていきます。



●マイクロ流体チップ

●卓球ラケット用ラバー ●ASA COLOR LED

【用途】自動車、情報通信、スポーツなど



医療・衛生用 ゴム事業



第2四半期の概況

医療用ゴム製品は、前期に一部の製品の受注が顧客の在庫調整等で減少しましたが、今期に入り回復し、さらに他の製品の受注も好調に推移したことにより、前年同期実績を上回りました。

一方、新規製品の量産に向けて投資を先行させているため、セグメント利益は前年同期実績を下回っています。



●医療用ゴム製品

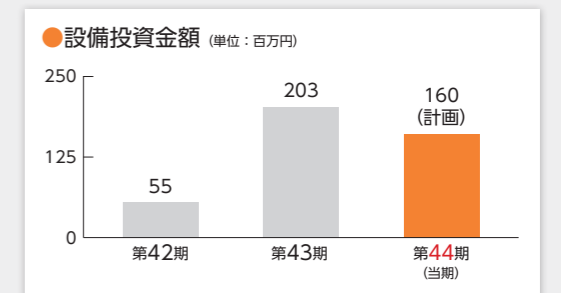
●衛生用ゴム製品「サボラス」

【用途】医療、介護

通期の見通しと重点分野

採血用・薬液混注用ゴム栓およびプレフィルドシリンジ用ゴム栓の受注は引き続き好調に推移する見込みです。

今期量産を予定している新製品は、当初計画から遅れて下期からの量産をスタートしています。



単元株式数の変更について

当社は、2013年9月24日開催の取締役会において、株主の皆様の利便性を高め、投資家層のさらなる拡大を図るため、単元株式数の変更（および定款の一部変更）について決議いたしました。

この単元株式数の変更に伴い、2013年12月2日をもって、東京証券取引所JASDAQ市場における売買単位は従来の500株から100株に変更されました。

Stock Information/Corporate Profile

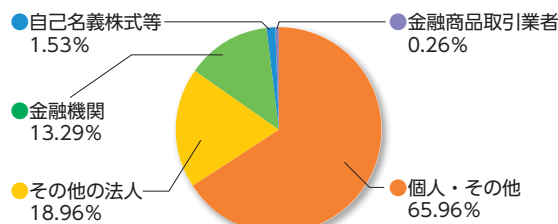
株式の状況／会社概要
(平成25年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 11,500,000株
- 発行済株式の総数 4,618,520株
- 株主数 1,068名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
有限会社伊藤コーポレーション	715,500株	15.73%
伊藤潤	227,000	4.99
伊藤巖	222,528	4.89
朝日ラバー従業員持株会	182,528	4.01
朝日ラバー共栄持株会	177,500	3.90

(注) 持株比率は自己株式(70,804株)を控除して計算しております。

●所有者別株式の分布状況



所有株式数 4,618,520株

- 商号 株式会社朝日ラバー (ASAHI RUBBER INC.)
<http://www.asahi-rubber.co.jp/>
- 所在地 埼玉県さいたま市大宮区土手町二丁目7番2
- 設立 昭和51年6月(創業 昭和45年5月)
- 資本金 5億1,687万円
- 証券コード 5162
- 正社員数 250名
- 主な業務内容 工業用ゴム製品の製造・販売
- 主な事業所
本社 埼玉県さいたま市大宮区土手町二丁目7番2
大阪営業所/福島工場/第二福島工場/白河工場
- 関係会社 ARI INTERNATIONAL CORPORATION
株式会社朝日FR研究所
朝日橡膠(香港)有限公司
東莞朝日精密橡膠制品有限公司
朝日科技(上海)有限公司

- 役員
取締役相談役 伊藤 巖
取締役会長 横山 林吉
代表取締役社長 伊藤 潤
常務取締役 中沢 章二
取締役 亀本 順志
取締役 渡辺 陽一郎
常勤監査役(社外) 鈴木 敦
監査役(社外) 塙 雅夫
監査役(社外) 野村 智夫

●株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月に開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 (JASDAQ市場)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.asahi-rubber.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

もっと朝日ラバーを知る

WEBで

積極的な情報開示に努めてまいりますので、ぜひご覧ください。



<http://www.asahi-rubber.co.jp/>

Twitterで

会社の最新情報をお届けします。ぜひフォローしてください。

<http://twitter.com/AsahiRubber>